

阿曾浦漁場環境調査

観測日時

令和5年 10月 30日 月曜日 9時00分

天候 晴れ
観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)
1. 岸信夫 さん前 (16.0)	1	22.1	6.3		珪 70
	3	22.1	6.2	33	珪 460
	5	22.1	6.1		珪 280
2. 大江 (13.8)	1	22.3	5.8		珪 40
	3	22.3	5.8	34	珪 40
	5	22.3	5.7		珪 40
3. 道方 (10.5)	1	22.2	5.7		珪 0
	3	22.2	5.7	34	珪 90
	5	22.3	5.6		珪 90
4. 毛無 (17.8)	1	22.3	6.3		珪 0
	3	22.3	6.1	34	珪 200
	5	22.3	6.0		珪 0
5. この浦 (中央) (13.6)	1	22.0	6.1		珪 70
	3	22.0	6.0	34	珪 100
	5	22.0	6.0		珪 200
6. この浦 (奥) (9.7)	1	21.9	6.5		珪 30
	3	22.2	6.3	34	珪 130
	5	22.1	6.2		珪 0
7. テラマル (21.4)	1	22.5	6.1		珪 320
	3	22.5	6.1	34	珪 360
	5	22.5	6.1		珪 600
8. カマバ (12.2)	1	22.3	5.8		珪 90
	3	22.3	5.8	33	珪 0
	5	22.3	5.8		珪 0

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)
今回検出された珪藻類の種類については「キートセロス属」が多数でした。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。
南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。

観測 南島種苗センター